〈〉

90歳女性。202X年10月に尿路感染、敗血性ショックにて当院内科に入院となった。急性炎症所見とともに口腔内衛生不良と疼痛のため口腔細菌検査施行。真菌検出のためミコナゾール錠投与を開始し、同時に口腔ケアを行うことにより誤嚥性肺炎等を抑制することができ、早期退院に繋がったと考えられる症例を報告する。